

# GH-02 USB インタフェース 取扱説明書

AND 株式会社 エーアンドディ

1WMPD4001410A

## 1. 特長

- 分析用電子天びん GH シリーズとパソコンを USB 接続して、計量値をパソコンに送信することができます。対象 OS は、Windows 98 以降です。
- Windows 標準のドライバを使用し計量値を送信できるので、複雑な専用ドライバのインストールが不要です。
- パソコンは GH-02 をキーボードとして認識し、計量値はキーボード操作による数値入力と同様に処理されます。このため、Windows の Excel や Word、メモ帳など、どのアプリケーションにもデータを送信できます。
- USB ケーブル（長さ約 2m）が付属しています。

注意：  
・パソコンに送信できるデータは計量値のみとなります。ヘッダ、単位は送信されません。  
・日付・時刻、ID ナンバ、データナンバ、GLP データは出力できません。  
・パソコンから天びんにコマンドを送ることはできません。コマンドにより天びんを制御したい場合は、RS-232C ボードを組み込み RS-232C ケーブルで接続するか、別売品の USB コンバータ (AX-USB-9P) をご使用ください。  
・パソコンのスクリーンセーバー、サスペンドモードはオフにしてください。  
・Windows、Excel、Word は米国およびその他の国における米国 Microsoft Corporation の登録商標または商標です。

## 2. 取付方法

注意： GH 本体から AC アダプタを外した状態で、以下の作業を行ってください。

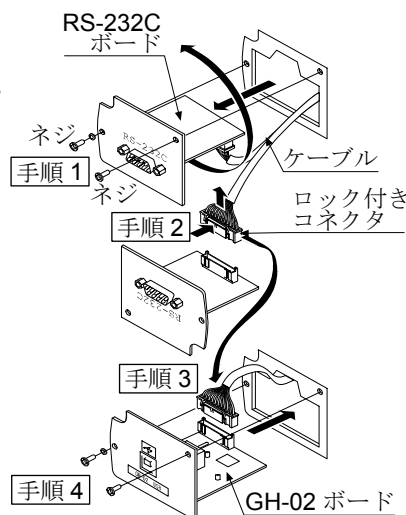
手順 1 背面のパネルのネジ (2 本) を外し、RS-232C ボードを引き出します。このとき、無理にケーブルを引っ張らないでください。

手順 2 RS-232C ボードから、ロックを押さえながらコネクタを外します。

注意： 必ず、ロックを押さえながらコネクタを外してください。

手順 3 GH-02 ボードにコネクタを差し込みます。

手順 4 GH-02 ボードを装着し、手順 1 で外した 2 本のネジで固定します。



## 3. 使用方法

手順 1 パソコンの電源を入れ、Windows を起動します。次に、天びんに AC アダプタを接続し、天びん本体の電源を入れます。

手順 2 天びんの内部設定で、ボーレートを 2400bps (bP5 2)、ビット長、パリティを 7 ビット EVEN (bLPr 0)、出力フォーマットを A&D 標準フォーマット (tYPE 0) にします。(出荷時設定と同じです。)

手順 3 付属の USB ケーブルで天びんとパソコンを接続します。

注意： USB ケーブルの接続は、天びんのデータ出力モードをストリームモード (Prt 3) 以外の設定で行ってください。

手順 4 初めてパソコンと接続する場合、ドライバがインストールされます。イントールが完了するまでお待ちください。2 回目以降はこの手順は必要ありません。

手順 5 計量データを送信するパソコンのアプリケーション (Excel など) を起動します。キーボードの入力モードを半角設定にします。計量データを送信したい位置にカーソルを合わせます。

手順 6 天びんの **PRINT** キーを押すと、現在カーソルがある位置に計量データが送信されます。

注意： データメモリの内容を一括出力する場合は、データナンバは出力できません。(d-no 0 としてください) また、データ出力間隔を 1.6 秒空ける (PUSE 1) にしてください。

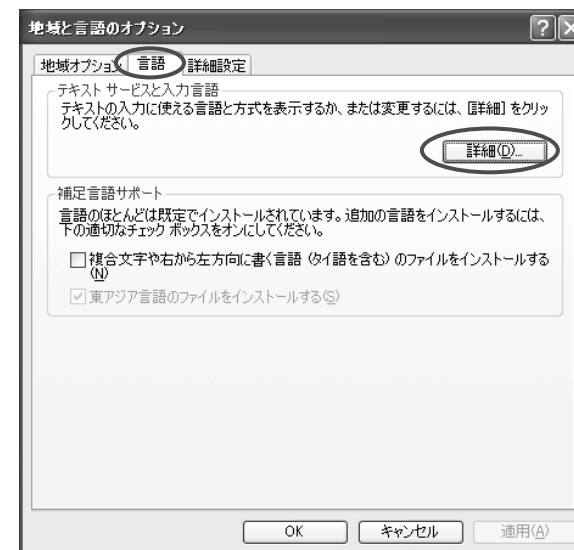
手順 7 終了する際は、そのまま USB ケーブルを抜きます。

## 4. 使用上の注意

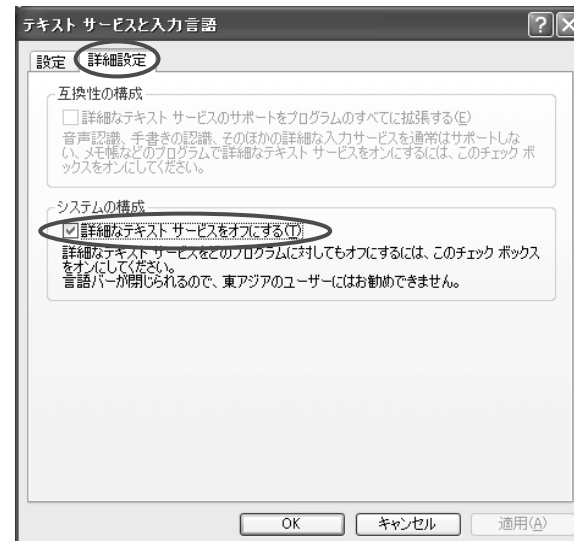
Windows XP で Excel に正しくデータが入らない場合、以下の手順で「詳細なテキストサービス」をオフにしてください。Windows XP 以外の OS では、この機能はありません。

手順 1 「コントロールパネル」から「地域と言語のオプション」を開きます。

手順 2 「言語」タブを選択し、「詳細」ボタンをクリックします。



手順 3 「詳細設定」タブを選択し、「詳細なテキストサービスをオフにする」にチェックを入れます。



## 5. 使用例、応用例

### ○計量データの集計 1

天びんのデータ出力モード：キーモード (出荷時設定) **dout 0**  
天びんの **PRINT** キーを押して、パソコンにデータを送信します。基本的な使い方です。

### ○計量データの集計 2

天びんのデータ出力モード：オートプリントモード **dout 1** または **dout 2**  
天びんにサンプルを載せて、安定したときにパソコンにデータを送信します。繰り返し物を載せて、その計量値を記録する場合に便利です。